

放送ストリーミング情報収載

放送ストリーミング情報【2023No.273】(HP 収載)

分類：放送

局等：Eテレ

作曲家：エドゥアルト・シュトラウス他

曲名：ポルカ・シュネル「誰と一緒に踊るの？」他

演奏：フランツ・ウェザー・メスト指揮ウイーンフィル

関連サイト：[Eテレ]2023年1月7日(土) 午後2:00～午後5:00



2023年1月1日ウイーン楽友会館大ホールにおける演奏の再放送です。

<https://www.wienerphilharmoniker.at/ja/newyearsconcert>

放送予定プログラムは前報(272)と同様です。

今回は、DMR-UBZ1 経由の視聴の前報(272)と違って、今回は PC 経由の NHK プラスでの視聴です。

前報(272)の視聴の後、音楽用 PC に NHK プラスのアカウントを設定し、1月1日の放送の見逃しアーカイブを視聴したところ、音質上のメリットを感じましたので再放送に合わせてアーカイブでの NHK プラスの視聴を行うことにしました。

Brooklyn DAC+に仮想アースの Crystal E が、スピーカーケーブルの途中と DA-3000 に自作の仮想アースが使用されています。さらに、PC の USB ポートとスイッ

チングハブの LAN ポートに自作の仮想アースが使用されていますし、Crystal EpY を Sonica DAC のアース端子に接続しています。

演奏曲目と演奏の様子は前報(272)のとおりです。

今回の再放送では、DMR-UBZ1 の録画、PC による NHK プラスからの 5.6MHzDSD 録音を並行して行いました。

再放送の DMR-UBZ1 の録画と PC による NHK プラスからの録音を比べてみました。DMR-UBZ1 の録画は、S/PDIF 経由で Sonica DAC へ、NHK プラスからの 5.6MHzDSD 録音は TEAC Hi-Res Editor で再生して USB 経由で Sonica DAC へ送り出しましたが、後者の方がディテールの再現に優れています。

また、前回の DMR-UBZ1 の 5.6MHzDSD 録音と今回の PC による NHK プラスからの 5.6MHzDSD 録音を比べてみました。ともに fidata HFAS1-S10 にコピーして USB 経由で Brooklyn DAC+ に送り出しましたが、後者の方がディテールの再現に優れています。また、両者ともに TEAC Hi-Res Editor で再生して USB 経由で Sonica DAC へ送り出しましたが、同様に後者の方がディテールの再現に優れています。

以上から、その差は顕著とは言えませんが、DMR-UBZ1 の録画より PC による NHK プラスの方にメリットがありそうだとということになりました。

さらに、今後他の音楽番組についても PC による NHK プラスの可能性を探ってみたいと思います。

以上